

競 技 規 則 (抜粋)

第 5 8 回全日本新人ボウリング選手権大会 実 施 要 項

2025.08.19更新版

- 主 催 公益財団法人JAPAN BOWLING
後 援 公益社団法人日本ボウリング場協会、東京ボウリング場協会
公益財団法人東京都スポーツ協会
協 力 日本ボウリング機構 (J B O)
主 管 運 営 東京都ボウリング連盟
開 催 期 日 2025年9月5日(金)～7日(日)
競 技 会 場 品川プリンスホテルボウリングセンター (公競No.113-041号) BW 80L
〒108-8611 東京都港区高輪 4-10-30 TEL : 03-3440-1116
競 技 種 目 少年の部 男子・女子別個人戦
成年の部 男子・女子別個人戦
競 技 方 式 デュアルレーン方式(アメリカ方式) で実施する。
競 技 方 法 予選 : 各部門共 9 ゲームの競技を行い (1 ゲーム毎にレーン移動)、その合計得点により
上位少年男子22名、少年女子10名、成年男子36 名、成年女子12 名 (参加人数により変更する場合がある) を選出し、決勝出場者とする。
決勝 : 各部門より選出された選手が更に 3 ゲームの競技を行い (1 ゲーム毎にレーン移動)、予選、決勝の合計 12 ゲームの総得点により、それぞれの選手権者並びに順位を決定する。

ハンディキャップ 1ゲームにつき下記のハンディキャップを与える。

年齢	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
H C	5	10	15	20	25

年齢基準は、2025年4月1日現在の満年齢とする。 *以降 5歳増す毎にプラス 5点

競 技 規 程 JB選手権競技会規程並びにJBボウリング競技規則を適用する。

同 位 の 裁 定 予選・決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。但し、決勝において1位と2位が同点の場合は9・10フレームの決定戦を決着がつくまで行い、順位を決定する

第 133 条 (同位ピンの裁定)

競技の勝位の決定について、個人又はチーム戦の得点が同点の場合、次のとおり裁定する。

- (1) シリーズにおいて同点の場合は、最高ゲームと最低ゲームの差の最も少ないものを上位とする。
- (2) 2シリーズ以上の競技において同点の場合、最高シリーズと最低シリーズの差の最も少ないものを上位とする。
- (3) 1ゲームのスコアが同点の場合及び第1号の得点差が同じ場合は、個人又はチーム戦で第10フレームまでを含めたストライク数の多いものを上位とする。
- (4) さらにストライク数が同じ場合は、スピア数の多いものを上位とする。
- (5) スピア数が同じ場合は、ともに勝者とするか、又はさらに1ゲームの決勝戦を行い、勝者を決定する。
ただし、競技要項にほかの方法で規定している場合は、その規定による。

第 134 条 (スローボウリング)

競技者は自分の投球順が来たら投球できるよう準備をしておき、左右のすぐ隣のボックスが空いているときは、アプローチまたは投球の開始を遅らせてはならない(1ペアレーンカーティシー/1ボックス牽制)。

- (1) 競技者は常に1ペアレーンカーティシーを遵守すること(ただし、競技会ごとのルールで指定できるものとする)。同じボックスの競技者は、左右のボックスでそれぞれ1名の競技者が投球を完了しない内に連続して投球することはできない。ただし、左右のボックスの競技者の投球準備ができていない場合、または順番を譲った場合は除く。
- (2) 競技者が前項の手順を遵守しない場合、スローボウリングと判定する。これらの手順を遵守しない競技者は、競技会役員から以下のように宣告を受けるものとする。
(イ)初回の違反には注意(ペナルティなし)
(ロ)2回目の違反には警告(ペナルティなし)
(ハ)1日のシフトごとに3回目以降の違反にはペナルティとしてそのフレームを0点とする。
- (3) 審判員は本規定の施行を解釈するために、最も進行の早いところと比べて、1レーンに1名又は2名で競技する場合は原則として4フレーム以上、3名以上で競技する場合は2フレーム以上遅れている競技者またはチームを特に監視するものとする(ただし端のレーンは除く)。

第 136 条 (ボウリングボールの表面調整及び表面加工)

ボウリングボールの表面調整及び表面加工については次のとおりとする。

- (1) 化学物質を使った製品は、IBF Web サイト (www.IBF.org) 内の「使用可能製品リスト(Acceptable list)」の「公認競技中に使用可能(Acceptable during certified competition)」に記載されているもののみを使用可能とする。「固体または研磨剤を含む製品(Products Containing Solids or Abrasives)」また「いかなる場合も使用不可(Not acceptable at any time)」に記載されているものは一切使用できない。ボールを調整及び加工した後は、表面を必ずきれいに拭き取らなければならない。
- (2) 手によるボールの表面調整は、ゲーム間(その競技者がゲームを終了してから、次のゲームの第一投を投球するまでの間)に指定されたエリア内で、他の競技者の競技に遅延をさせないという条件で許可される。
- (3) ボールの表面加工は上記以外に、公式練習中、競技直前の練習ボール中、及びシフト間に指定されたエリア内でのみ許可される。
- (4) ゲーム中にボールの表面調整及び加工をすることは認められない。ゲーム中に表面調整及び加工をおこなった場合、そのゲームは0点とする。

第 406 条 (遅刻)

競技者は、競技開始予定時間の30分前までに、あらかじめ定められた場所に集合し、受付を通過する。通過しない場合は、その種目は失格となる。

第 407 条 (ボウラーズエリア)

選手権競技会において競技者、観客に識別できるようボウラーズエリアを定めるものとする。

- 2 各団体において、ボウラーズエリアに入ることのできるの監督又はコーチのいずれか1名とする。ただし、各選手権競技会において別の定めがある場合、この限りではない。
- 3 ボウラーズエリアに入ることのできる範囲は、自チームの競技しているボウラーズエリア内とする。

第 410 条 (使用ボール)

選手権競技会に使用するボールは、次の各号に基づいて使用するものとする。

- (1) 選手権競技会に出場する者の使用ボールは、すべて競技会開始日の最新の USBC 公認ボールリスト (<https://bowl.com/approved-ball-list>) に掲載されているボール又はこの法人の公式認定ボールで認証検査に合格したものであること。また、常にこの法人規定の「ボール検査合格証」を携帯していなければならない。
- (2) 合格したボールでも、表面にテープ、ペンキ等で目印をしたり、明らかに故意にキズをつけた場合は、失格とする。
- (3) ボールの表面調整及び表面加工については、競技規程第136条を適用する。
- (4) 競技者は、大会に使用するすべてのボールを登録しなければならない。
- (5) 1991年1月1日以降に製造されたボールのみ使用が認められる。
- (6) 上記のほか、競技規程第135条を適用する。

第 418 条 (競技者の服装)

選手権競技会に参加する競技者の服装は、競技規程第137条及びこの法人の服装規則を遵守すること。

第 419 条 (競技中の飲食、喫煙)

競技中の飲食、喫煙は一切禁止する。ただし、アルコールを含まない飲料をボウラーズエリア以外の指定された場所で飲むことは許される。

また、競技者はボウラーズエリアをみだりに離れてはならない。やむを得ず離れる場合は、必ず審判員に申し出て承認を得なければならない。

※ その他は、すべてこの法人の競技規則を適用する。

【注 意 事 項】

- ※ 競技会及び選手権大会の競技中 2 個以上のボールを使用する場合は、次のことを厳守して下さい。
(イ) 競技中、特別の指示がある場合を除きボールラックには1人1個のボールしか置くことはできない。
(ロ) 競技会および選手権大会では、競技開始前に主管認証部へ会場に持ち込んだ全てのボールを登録しなければならない。その際の登録料は、2個目から1個につき500円の登録料を納めなければならない。また、5個以上を登録する場合は、別途の料金が必要となる。
(ハ) 競技中にボール交換のために、他の競技者に迷惑をかけたり、競技進行に支障を生じさせた場合は、スローボウリング(競技規程第134条)の適用を受ける場合がある。
- ※ 大会には、ボールの持込を1人4個以内に自粛するよう指導事項となっております。ご協力をお願いいたします。
- ※ 大会会場に4個以上持ち込んだ場合でも、競技フロアへのボールの持ち込みは4個以内とします。
ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルボールバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬するなど、外形的にも4個以内であることがわかるようにしてください。
競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が遅滞しない範囲で行ってください。
- ※ 競技者が最初の投球を行った後、負傷により同じ利き手で投球を続けることが不可能であると判断しない限り、競技会中その手を使い続けるものとします。競技者は利き手と反対の手で競技を続けるために競技会役員の承認を求めることができます。(競技規程第135条)
- ※ ハイゲーム、ハイシリーズ賞とも同点の場合は、該当者全員を表彰します。(選手権競技会規程第414条)

第58回全日本新人ボウリング選手権大会
大会日程 (2025.08.19更新版)

月 日	《1階》				《2階》			
	時間	内容			時間	内容		
前日 9月4日(木)	18:15~20:00	ボール登録 (全種別対象)						
第1日目 9月5日(金)	8:30~9:45	ボール登録 (少年男子A組・成年男子A組対象)						
	9:10~9:30	監督会議 (1階1レーン側ボウラーズベンチ内)						
					10:00~10:15	開会式		
	10:30~12:10	少年男子A組	1回戦	2×2	10:30~12:10	成年男子A組	1回戦	2×2
	10:45~11:55	ボール登録 (少年女子・成年女子対象)						
	11:35~11:55	監督会議 (1階コンコース自販機前付近) 少年女子・成年女子のみ参加団体を対象						
	12:25~13:25	少年女子	1回戦	1×1	12:25~13:40	成年女子	1回戦	1×2
	12:10~13:10	ボール登録 (少年男子B組・成年男子B組対象)						
	13:40~15:20	少年男子B組	1回戦	2×2	13:55~15:35	成年男子B組	1回戦	2×2
	14:20~15:20	ボール登録 (成年男子C組対象)						
	15:35~17:15	少年男子A組	2回戦	2×2	15:50~17:30	成年男子C組	1回戦	2×2
	17:30~18:30	少年女子	2回戦	1×1	17:45~19:25	成年男子A組	2回戦	2×2
第2日目 9月6日(土)	9:00~10:40	少年男子B組	2回戦	2×2	9:00~10:40	成年男子B組	2回戦	2×2
	10:55~11:55	少年女子	3回戦	1×1	10:55~12:10	成年女子	2回戦	2×1
	12:10~13:50	少年男子A組	3回戦	2×2	12:25~14:05	成年男子C組	2回戦	2×2
	14:05~15:45	少年男子B組	3回戦	2×2	14:20~16:00	成年男子A組	3回戦	2×2
	16:15~16:40	決勝受付 (少年男子・女子)			16:15~17:55	成年男子B組	3回戦	2×2
	17:10~18:10	少年男子・女子	決勝	1×1	18:10~19:25	成年女子	3回戦	1×2
	18:50~19:15	表彰式						
第3日目 9月7日(日)					9:00~10:40	成年男子C組	3回戦	2×2
					11:10~11:35	決勝受付 (成年男子・女子)		
					12:05~13:25	成年男子・女子	決勝	1×2
					14:05~14:40	表彰式・閉会式		

※ 上記日程は、参加人数により変更することがあります。

※ 競技の進行状況により時間が前後する場合があります。

第58回 全日本新人ボウリング選手権大会

開催日 2025年9月5日 (金) ~7日 (日)

会場 品川プリンスホテルボウリングセンター



JAPAN BOWLING

主催 公益財団法人 JAPAN BOWLING
後援 公益財団法人 東京都スポーツ協会
公益社団法人 日本ボウリング場協会
公益社団法人 東京ボウリング場協会
協力 日本ボウリング機構 (JBO)
主管 東京都ボウリング連盟



URL <http://tokyo-bowling.com/>